



方言とお国なまり (下)

本当は10月生まれ

柏戸の誕生日は相撲協会プロフィールにある昭和13

(1938)年11月29日ではない。本当は1カ月前の

10月29日だった。当時、役

場(櫛引村)への出生届け

出は1カ月前くらい幅がある

のは珍しいことなかった。

生まれた10月末は農家にと

って「収穫の秋」の締め

の時期。その忙しさが落ち着

いた約1カ月後に届け出て

そのまま出生日になった。

たとえば3月下旬生まれ

の場合、「小学校時代、遅

生まれの子どもたちに背丈

など生育で後れを取る」と

あえて4月生まれにしたこ

とがあった。逆に4月生ま

れなのに「将来、早く義務

教育を終え仕事に就いてほ

しい」と3月生まれにする

ケースもあり、家庭の事情

が左右した。今は誕生した

際の出生日データを役所に

持参しなければならず、適

当なことはできない。

富樫(柏戸)の場合、角

界入り後、本当の10月を誕

生日として自己申告し、新

聞・相撲雑誌の記事でも記

載されていたが、後年相撲

協会から「戸籍に沿ってほ

しい」と指導が入ったよう

だ。横綱昇進したあたりか

らは11月29日に統一されて

身。お相撲さん然とした丸

顔の「中アソコ」だった。

富樫が入門した時、兄弟

子として、しきたりや仕事

を教えたが、自己紹介され

た時の「トガシです」がそ

う聞こえず、名字をずっと

「トガス」と思っていた旨

を、柏戸の大関昇進時のお

祝いコメントで語っている。

金子自身は都会っ子で、口

数が多いタイプ。横浜など

南関東特有の「:じゅん」

を語尾につけておしゃべり

する陽気な性格で、チャン

コ場周りでは主役だった。

「トガス」に聞こえる

入門した伊勢ノ海部屋は

力士総数20人平均で出羽海

や二所ノ関、立浪のような

100人近くの大所帯とは

対照的な小部屋。1歳年上

で、入門は2年半先の兄弟

子が金子(本名金子一郎)

だった。後に相模洋に改名

し十西昇進した。シコ名で

も分かるように神奈川県出

身。お相撲さん然とした丸

顔の「中アソコ」だった。

富樫が入門した時、兄弟

子として、しきたりや仕事

を教えたが、自己紹介され

た時の「トガシです」がそ

う聞こえず、名字をずっと

「トガス」と思っていた旨

を、柏戸の大関昇進時のお

祝いコメントで語っている。

金子自身は都会っ子で、口

数が多いタイプ。横浜など

南関東特有の「:じゅん」

を語尾につけておしゃべり

する陽気な性格で、チャン

コ場周りでは主役だった。

富樫の印象を「稽古場以外

ではいつも無口。体は大き

いの、居るのか居ないの

か分からないタイプだった

と振り返った。

と「し」の区別がつかない

ことは、地元的生活では皆

がそうだから気にならない。

しかし他の地域の者が聞い

た場合、最初はやはり違和

感を持つものらしい。

東北弁が多数派占めた

柏戸の部屋の師匠・伊勢

ノ海親方は若手県出身。富

樫に先立ち5年前に入門し

ていた鶴岡市上郷地区出身

の柏森(強間幸雄)は同郷

の先輩として面倒見が良か

ったし、一門の中で最も密

接だった錦島部屋の師匠は

秋田県出身。こちらは秋田

の力士が多く、伊勢ノ海部

屋の周辺は東北弁が優勢を

保った。一方で部屋のおか

みさんはお嬢さん育ち的都

会の人だった。今も昔も、

東京は全国の人たちが集ま

る場所に向かうザンギリ頭

の富樫。ともに兵児帯姿で

下駄をはいた。まわしは風

呂敷に包んだ

り、生活する大都市。言葉

まで16歳になったばかりの

富樫にカルチャーショック

は多かった。ただ番付を上



つたし、一門の中で最も密接だった錦島部屋の師匠は秋田県出身。こちらは秋田の力士が多く、伊勢ノ海部屋の周辺は東北弁が優勢を保った。一方で部屋のおかみさんはお嬢さん育ちの都会の人だった。今も昔も、東京は全国の人たちが集まる場所に向かうザンギリ頭の富樫。ともに兵児帯姿で下駄をはいた。まわしは風呂敷に包んだ

り、生活する大都市。言葉

まで16歳になったばかりの

富樫にカルチャーショック

は多かった。ただ番付を上

げさえすれば解決できる事

が多いことも自分の胸に刻

み力士生活が続けた。

|| 敬称略 ||

(富樫 嘉美)

転職、事務能力の高さを買

われ、労使双方から推され

を務めた。「豊山」は時津

風部屋のシコ名と思われが

ちだが、双葉山の時津風親

方がシコ名の響きを気に入

って、譲り受けた経緯があ

る。以降は新潟県出身の力

士に受け継がれ、現役(前

小柳)は内田(元大関)、

長浜(元小結)に続き3人

目。

毎週火曜日付に掲載

毎週火曜日付に掲載

